

平成28年5月13日

各 位

井関農機株式会社

平成28年12月期 第1四半期連結業績 補足資料

(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

1. 連結第1四半期損益

(億円、%)

	27/12期 第1四半期 調整後ベース※1	28/12期 第1四半期 実績	前年同期比増減 (調整後ベース)		28/12期 第1四半期 計画	計画比 増減
			金額	率		
売上高	356	377	+21	+6.0	387	△10
国内	269	282	+13	+4.9	290	△8
海外	87	95	+8	+9.3	97	△2
売上総利益	97	105	+8	+8.3	109	△4
粗利率	27.2%	27.8%	+0.6%	—	28.2%	△0.4%
販管費	117	109	△8	△6.9	114	△5
営業利益	△20	△4	+16	—	△5	+1
金融収支	△1	△2	△1	—	△1	△1
他営業外	△2	△1	+1	—	1	△2
経常利益	△23	△7	+16	—	△5	△2
特別利益	2	4	+2	—	1	+3
特別損失	△4	0	+4	—	△1	+1
税前四半期純利益	△25	△3	+22	—	△5	+2
税、税調整額他		△3	—	—	0	△3
親会社株主に帰属する 四半期純利益		△6	—	—	△5	△1

※1 「27/12期第1四半期調整後ベース」は、28/12期と比較するため対象期間を同期間に調整しております。詳しくはP4<ご参考資料>をご覧ください。

1) 売上高

・国内売上高 282億円（前年同期比+13億円、計画比△8億円）

農機製品は、前年同期比微減の△3億円。計画比では、アグリシードリース事業*の採択が5月以降となった影響等により△16億円。

作業機は、大型商品を中心に堅調で前年同期比+6億円。

施設工事は、1～3月に完工物件があったことから前年同期比+12億円。

計画比では、+11億円。

*JAグループによる担い手に対する農機具等リース応援事業

・海外売上高 95億円（前年同期比+8億円、計画比△2億円）

北米市場は、排ガス規制前のユーティリティトラクタの出荷が前年あったことの反動等により前年同期比△12億円。計画比では、トラクタの出荷遅れにより△5億円。

欧州市場は、前年からの堅調を継続し前年同期比+4億円。

中国市場は、市場回復に伴う田植機や今年度から本格販売となるトラクタの半製品出荷増により前年同期比+7億円。

アセアンは、インドネシアやタイ向けトラクタの出荷増で前年同期比+6億円。

計画比では、インドネシア政府入札の獲得により+5億円。

2) 営業利益・経常利益

・営業利益 △4億円（前年同期比+16億円、計画比+1億円）

第1四半期（1～3月）は、不需要期でもあることから、営業利益以下の各利益段階で損失計上となりました。

増収による粗利益の増加に加え、人件費の削減やローコストオペレーションの徹底による固定費の圧縮で前年同期比+16億円。

計画比では、減収による粗利益減少を固定費圧縮でカバーし、+1億円。

・経常利益 △7億円（前年同期比+16億円、計画比△2億円）

営業利益の増加に伴い前年同期比+16億円。

計画比では、為替差損の計上等により△2億円。

3) 税前提利益・四半期純利益

・税前提利益 △3億円（前年同期比+22億円、計画比+2億円）

前年同期に課徴金の計上があったことや、当期における投資有価証券売却益の計上により、前年同期比+22億円。

計画比では、投資有価証券売却益の計上により+2億円。

・四半期純利益 △6億円（前年同期比－、計画比△1億円）

四半期純利益は、ほぼ計画通り。

（売上内訳）

（億円）

		27/12期 第1四半期 調整後ベース※1	28/12期 第1四半期 実績	前年同期比 (調整後ベース) 増減	28/12期 第1四半期 計画	計画比 増減
国	農機製品	134	131	△3	147	△16
	作業機	38	44	+6	45	△1
	補修用部品	25	27	+2	26	+1
	施設工事	9	21	+12	10	+11
	その他	63	59	△4	62	△3
国内計		269	282	+13	290	△8
海	北米	37	25	△12	30	△5
	欧州	27	31	+4	31	0
	中国	8	15	+7	17	△2
	アセアン	1	7	+6	2	+5
	その他	7	10	+3	10	0
	製品計	80	88	+8	90	△2
補修用部品		5	5	0	7	△2
その他		2	2	0	0	+2
海外計		87	95	+8	97	△2
売上高計		356	377	+21	387	△10

2. 平成28年12月期 業績予想

- 当第1四半期の業績は、ほぼ計画通りに進捗しており、足許の市場動向や為替動向、収益改善の状況等を勘案した結果、業績への影響が限定的であることから、現時点では平成28年2月12日に公表いたしました業績予想は、修正していません。
なお、平成28年熊本地震による影響につきましては、現在、精査中であります。今後、業績への影響が見込まれる場合には、必要に応じて速やかに開示いたします。

【平成28年12月期第2四半期累計期間連結業績予想】

(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

(億円、%)

	27/12期 第2四半期 調整後ベース※2	28/12期 第2四半期 業績予想	前年同期比増減 (調整後ベース)	
			金額	率
売上高	763	830	+67	+8.8
営業利益	6	14	+8	+133.3
経常利益	6	13	+7	+116.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益		7		

【平成28年12月期通期連結業績予想】

(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(億円、%)

	27/12期 通期 調整後ベース※2	28/12期 通期 業績予想	前年同期比増減 (調整後ベース)	
			金額	率
売上高	1,568	1,650	+82	+5.2
営業利益	2	35	+33	—
経常利益	4	32	+28	+700.0
親会社株主に帰属する 当期純利益		19		

* 想定為替レートは、対米ドル120円、対ユーロ130円。

【平成28年12月期期末配当予想】

1株当たり1.5円～3円の期末配当を予定しております。

(ご参考)

- 中国事業の売上高を含むグループ全体の海外売上高予想

(億円、%)

	27/12期 通期 調整後ベース※2	28/12期 通期 業績予想	前年同期比増減 (調整後ベース)	
			金額	率
海外売上高	382	435	+53	+13.9
海外売上高比率	23.3%	24.9%	—	+1.6

※2 「27/12期調整後ベース」は、28/12期と比較するため対象期間を同期間に調整しております。詳しくはP4<ご参考資料>をご覧ください。

<ご参考資料>

前期実績との業績比較について（平成27年12月期調整後ベースとの比較）

- ・ 当社は、平成27年度より決算期（事業年度の末日）を3月31日から12月31日に変更いたしました。経過期間の平成27年12月期は9ヶ月の変則決算となっていることから、業績比較については財務報告の対象期間を平成28年12月期と同期間とした調整後ベース実績を使用しております。
 なお、フランスの子会社のみ9月末決算となっております（第1四半期では、10～12月を計上）。

1. 第1四半期実績の業績比較

■財務報告ベース

- ・ 平成27年12月期：旧3月決算会社：4～6月、12月決算会社：1～3月
- ・ 平成28年12月期：旧3月決算会社：1～3月、12月決算会社：1～3月

	1-3月	平成27年12月期			平成28年12月期			
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
a. 旧3月決算会社 井関農機 他								
b. 12月決算会社 国内販売会社 他								

■調整後ベース

- ・ 平成27年12月期：旧3月決算会社：1～3月、12月決算会社：1～3月
- ・ 平成28年12月期：旧3月決算会社：1～3月、12月決算会社：1～3月

	1-3月	平成27年12月期			平成28年12月期			
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月
a. 旧3月決算会社 井関農機 他								
b. 12月決算会社 国内販売会社 他								

2. 第2四半期および通期業績予想における調整後ベースについて

■財務報告ベース

- ・ 第2四半期：旧3月決算会社：4～9月、12月決算会社：1～6月
- ・ 通 期：旧3月決算会社：4～12月、12月決算会社：1～12月

■調整後ベース

- ・ 第2四半期：旧3月決算会社：1～6月、12月決算会社：1～6月
- ・ 通 期：旧3月決算会社：1～12月、12月決算会社：1～12月

以上